

矢勝川堤防などへの彼岸花球根の植栽

阿久比町の故里づくりとして、矢勝川の堤防周辺に彼岸花を植栽し、権現山と一体として「ごんの里」作りを目指しています。今年で11年目となりますが、このほど県の手で川の中程に「飛び石」を含む模様替え工事が行われましたので、今年はその部分の植栽と堤防外側のさらなる植栽増強に努めました。

活動の実施内容 当団体は、年間を通して月2回の定例活動と草刈のための臨時活動で事業を進めています。

- 球根の植栽地—飛び石周辺、堤防外側の植栽増強（広さ約800m²）
- 草刈活動—植栽地全体について、年間ではほぼ3周り程度、実施しました。
- 秋祭り観光案内—9月20日～29日（8日間）、飛び石の設置で例年より沢山の人が左岸堤を観光（この他、6月に地域住民との植栽イベントを予定しましたが、雨天で中止となりました）



植栽地の補植作業



秋祭りのテント張り、案内、小物売り



飛び石周辺、植栽作業

「住民税1%町民予算枠制度」わくわくコラボ事業（令和元年度実施事業）

事業名：矢勝川堤防などへの彼岸花球根の植栽

団体名：矢勝川の環境を守る阿久比地区会

